

岐阜ブロック災害対策用機械等操作訓練を実施

平成28年7月20日に地震、風水害等による災害発生時に出動する災害対策用機械の目的及び仕様を理解し、出動現場における配置や操作を円滑かつ確実にできるよう操作技術を習得する目的で、木曾川沿線の岐阜・愛知県内の自治体職員及び岐阜県内の中部地方整備局職員を対象にした訓練を実施しました。

訓練には、岐阜県と愛知県の市町職員および国土交通省中部地方整備局の岐阜県内の事務所職員合計約50名が参加。照明車や排水ポンプ車などの機械を参加者は操作方法を聞きながら、実際に車両に触れて使い方を学びました。



排水ポンプ車



照明車



Ku-SAT



対策本部車



待機支援車